

## 2023年度選手登録(総体予選出場者)に関する臨時のお願い

3月9日の顧問総会でお伝えした、選手登録の手続きに関する内容ですが、2023年3月31日時点において、JAAF-STARTの新システムが完成しておらず、現在、公印を押印して作成していただく申請書類の出力ができません。日本陸連事務局に確認をしたところ、出力の機能が設定される更新が4月中旬になる予定とのことです。総体地区予選に出場する選手の登録は、次に示すように手続きを進めてください。

新年度の多忙な時期に申し訳ありませんが、各校、担当の皆さま、対応をよろしくお願い致します。

### 選手登録(主に総体予選出場者)の手続きの変更点や追加確認事項:

- (1) JAAF-STARTのWeb上での申請作業は、予定通り必ず期日(4月10日)までに行ってください。
- (2) 申請一覧表は、JAAF-STARTのWebから出力できるようになり次第、送付してください。
- (3) 承認は書類の確認ができてから行います。
- (4) 登録料の支払いは、承認されたことを確認し次第、速やかに行ってください。
- (5) 今回はやむを得ないため未承認の登録番号を用いて各地区予選の申し込みを期日までに行ってください。その際、JAAF-STARTで申請した登録番号を、確実にNANSのナンバー欄にも入力してください。各選手の登録番号は、この1年間、神奈川県・各地区高体連の競技会で用いる番号です。これまでのような確認作業ができない状況でスタートします。各高校の皆さんに、いっそう慎重に作業をしていただくことが、より重要になりますのでよろしくお願いいたします。
- (6) 申請ボタンを押す前に、次の点について必ずチェックしてください。
  - 顧問、管理者などの属性は、「その他」を選択したか。
  - 生徒の学年の選択をしたか。
  - 登録番号の入力忘れ、かぶりなどの間違いがないか。
  - 申請担当者の選択で、申請する高校生にだけ「高校生」に✓を入れたか。

※ 間違っって顧問や管理者も競技者として申請されていたとしても、各地区承認者が確認をする方法がありません。そのまま承認されてしまうと、顧問や管理者も人数にカウントされて登録料を支払うことになります。

裏面もご覧ください⇒

## JAAF-START の操作に関する補足:

- (1) 操作マニュアルは、JAAF-START のトップ画面の画像をクリックすると、各種操作に関する詳細なものが掲載されています。活用して作業を進めてください。
- (2) 顧問総会で配付した、『2023 年度新 web 会員登録システム「JAAF Start」について』を読んで行う最初の作業は、パスワードの設定です。わかりにくいですが、ログインボタンの下部のリンクから行います。



※ メールアドレスがもう使えない場合は、日本陸連に連絡する以外手段がありません。返信に時間がかかるようですが、連絡してください。

- (3) 管理者として追加したい方が、JAAF ID を持っている場合は、先にメールアドレスの登録をしてください。

### [メールアドレスの登録の仕方]

